

# あっぷわれす

発行：弘前大学生協本部  
〒036-8224 弘前市文京町1番地  
Tel: 0172-34-4806 Fax: 0172-36-6965  
2023年9月15日 第157号

1ヶ月に1回発行。弘前大学生協の活動をお知らせいたします。

弘前大学生協同組合のホームページは、「弘前大学生協」で検索！

## Vol.157

## 放 置 自 転 車 回 収

開催日：1回目 6月17日(土)・2回目 7月8日(土)

場 所：文京町キャンパス内 駐輪場 参加人数：1回目27名 2回目31名

### 開催目的

- 毎年およそ200台の自転車が学内に放置されるため、1年に1回収活動を行い、学生が駐輪場を利用しやすい環境づくりをする。
- 盗難自転車がないかの確認を行う。



例年、春になると学内に放置自転車が大量発生します。

生協は大学からの依頼を受けて、学内環境の整備・美化と資源リサイクルの視点から放置自転車の回収作業をしています。

6月に回収の告知と最初の移動を実施して、7月に最終の集積場所へ移動するのですが、今年は気温が高く作業するにも大変でした。それでも生協学生委員会と組合員、生協職員で、スムーズに回収作業が実施できました。

自転車の中にはまだまだ乗れるものも多々あります。なんとか自転車としてリサイクルできないかが、今後の課題だと感じています。

【放置自転車回収作業】弘前大学からの委託を受け、弘前大学生協が行っています。

回収された自転車は防犯登録番号や特徴をリストに控え、そのリストを警察に提出し、盗難車の有無の確認を行っています。もし、自分の自転車が誤って回収されていた場合は、業者に引き渡す前であれば集積場所に掲示している案内に従って手続きをし、持ち出すことができるようにしています。引き取りのない回収した自転車は処理業者に自転車を引き渡します。





7月27日開催

# 2023年度 第3回 理事会報告

次回は9月28日(木) 予定

## 協議事項

### 第1号議案 第62回通常総代会 意見・要望への対応

第62回通常総代会において、総代から寄せられた生協運営に関する「意見・要望」について報告があり、その対応について協議しました。

店舗の営業時間が短縮されたが、学生が利用しやすい時間を考えた営業時間にしてはどうか、という意見や、店舗のレジは現金の人がいると停滞するので、現金専用レジ、アプリ専用レジがあった方がいいのではないかという意見がありました。

いただいた意見については、今後活かしていくこととしました。



詳しくは弘大生協ホームページ・理事会の議事録・発言録をご覧ください。

## 弘前大学市民Day

開催日時：8月10日(木)  
11:00~14:30

食堂Horestにて市民Day限定「100円メニュー（カレー・ラーメン）」とサイドメニュー、ケーキの販売を行いました。この日は弘前市で気温39度越えし観測史上1位の暑さ！来店される市民の方も店内に入り「涼しい！」と過ごしていかれました。



カレー395食!  
ラーメン425食!





# 弘前大学オープンキャンパス2023

開催日時：8月8日(火)  
10:00~15:00



「何でも相談」では「高校生活と違うところ」「受験について」「総合型選抜について」「遠い場所から弘前に来た理由」「寮とアパートはどちらがいいか」「英語は必要か」「各学部について」「二次試験について」等の質問がありました。当日はとても暑かったので「スタンプラリー」景品のガリガリ君は喜ばれました。

個人的な感想ですが、人生で初めて大掛かりな企画の統括をさせていただきました。統括としての仕事で失敗はありましたがオープンキャンパス当日は大成功だったと思います。次は、今回学んだことを生かしてまた運営側として参加したいです。

生協学生委員会 理工学部2年 沼山継久



【住まい相談会】相談件数：91件

主な相談内容は「弘前市の家賃の相場は?」「弘大生はどの辺りに住んでいるの?」という質問が多かったです。

雪が降らない地区からご参加の方は「雪ってどれくらい降るの?」と心配している様子でしたが「冬でも学生さんはみんな元気に生活してますよ!」との回答に安心されたようです。

受験生・保護者の皆さまには①二次試験出願時の生協への資料請求 ②合格後の新入生サポートセンターへの来場 をお願いしております。

今後も、受験後の新生活準備は「生協に相談すればもう安心!」と思っていただけるよう生協職員、学生スタッフ一同頑張っていきます。

Sumica店長 成田明夫





# REPセッション#2

開催日時：6月27日(火) 18:30~20:00 場所：大学会館2階Scorum

参加人数：56名(総代数：28名 学生委員会：21名 生協職員：7名)

## 開催目的

- ① 総代が組合員から集めてきた意見・要望を、正規職員・学生委員会に直接届ける場所を設けること。
- ② 総代・職員・学生委員会の三者間の隔たりを無くし、総代が生協に深く関わっている人々とより気軽に話せるようにし、総代活動を活発化させること。



今回はSHAREAの取り組みがメインの会となりました。“SHAREA”の名前の由来や店内で揃えている商品の話、弘大生の就職状況に合わせた公務員講座等の資格・講座の運営についての話など普段は聞くことのできない貴重な話を聞くことができました。SHAREAの名前の由来は店舗前の看板に書かれているので、ぜひ確認してみてください。

また、「生協全体のSNS広報」をテーマに学生の声を届けることができました。実際に生活している身である学生にとって生協が運営するSNS広報がどのように機能しているか班ごとに交流していました。「食堂のメニュー表」や「店舗ごとの企画」など学生目線で必要な情報を発信してほしいという意見が多かったです。

生協学生委員会 教育学部2年 山田航平

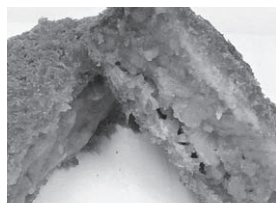
## 第2弾 青森県内17市町村が参加! 地元産品で地域と弘大生をつなぐプロジェクト

期間：7月25日(火)~27日(木) ※第1弾は2022年11月実施

提供：文京食堂Horest・医学部食堂Pomme・保健学科Clover(※コロッケのみ)



(左) 医学部食堂Pomme (右) 文京食堂Horest



〈青森市〉八甲田牛の「牛焼肉丼」¥297 〈むつ市〉大湊「海軍コロッケ」¥110  
〈蓬田村〉「とまと(桃太郎)サラダ」¥110 〈蓬田村〉「ミニトマト(キャロル10)」¥33

弘前大学社会連携課主催 弘前大学生協協賛「地元産品で地域と弘大生をつなぐプロジェクト」で青森県産品を特別価格で提供しました。

初日には文京食堂Horestでは八甲田牛の「牛焼肉丼」¥297に行列ができ、医学部食堂Pommeでは、11:50~のピーク時を前に、むつ市大湊「海軍コロッケ」が完売しました。

食から地域に興味をもち、地元産品や観光資源などに目を向けてもらえるよう、サポートしていきます。



# REPセッション#3

開催日時：7月18日(火) 18:30~20:00 場所：大学会館2階Scorum

参加人数：62名(総代数：33名 学生委員会：22名 生協職員：7名)

## 開催目的

- ① 総代が組合員から集めてきた意見・要望を、正規職員・学生委員会に直接届ける場所を設けること。
- ② 総代・職員・学生委員会の三者間の隔たりを無くし、総代が生協に深く関わっている人々とより気軽に話せるようにし、総代活動を活性化させること。

今回のメインテーマ「食堂」では今年3月に食堂の価格が改定されたことにより、食堂の経営が大きく変化していることから、学生に少しでも安心して利用できるような取り組みをしていることについて三浦店長から話しました。具体的な取り組みとして「ポイント還元キャンペーン」や「ミールカード上限額の引き上げ」など、学生にとって嬉しい工夫が施されていることを知れました。



また、7月3日~7日まで行われた「七夕まつり」についての感想等も交流しました。生協店舗で1週間限定の企画が行われ、参加した総代からは「装飾が綺麗だった」「楽しい企画が多かった」という意見が挙がりました。11月には「生協まつり」が行われる予定なので、ぜひそちらも楽しんで利用してほしいです。

生協学生委員会 教育学部2年 山田航平



## 浴衣着付け体験会 (SHAREAでワークショップ)

開催日時：7月28日(金) ①14:30~ ②16:00~

場 所：組合員センター2階ホール 参加人数：20名

参加費：500円(浴衣・帯・下駄3点セットプレゼント)

卒業衣装で提携している鈴乃屋さんのご厚意で、3点セット付の着付け体験会を低価格で開催できました。

各回定員10名の先着順でしたがすぐに定員に達し、参加された皆さんも浴衣を選ぶところから着付け完了まで終始楽しく過ごされていました。

SHAREA店 柿本加奈子

### 【参加者感想】

- 着付けを覚えられるうえに浴衣が貰えて、とてもいい機会でした。今後も着ていきたいです。
- 500円で着付けだけでなく浴衣を手に入れることができるのはなかなか無い機会でした！先生も優しく教えてくださってとても和みました。外国の方にも教えることができそうです。ありがとうございました！



# 弘前大学生協 創立60周年記念事業

今年、弘前大学生協は創立60周年を迎えます。

コロナ禍を経て、ますます経済状況が厳しい学生が見られます。今年1年かけて、弘大生協として「学生の経済支援」を中心とした企画を行い、また一人ひとりの学生に寄り添い大切にしていきたいと思えます。

一つの節目ではありますが、「祝」ではなく、記念事業として組合員に還元することを様々予定しています。今回は前期で開催した記念事業を紹介します。

## 写真コンテスト (6/2~7/30)



7月末が一次締切でしたが、引き続き募集しています。選ばれた作品は生協店舗に掲示予定です。

## 七夕まつり (7/3~7)

七夕まつり期間、チャージマシンで電子マネーPicoをチャージすると、チャージ金額の6%ポイント付与！



チャージ金額の6%ポイント付与により、143名の組合員が新規でPicoをご利用いただきました！対象期間中5日間のチャージ人数も、のべ870人(普段の1週間と比較して+300人)と多くの組合員にチャージしていただき、七夕まつりと60周年記念事業が一体となって盛り上げることができました。

## 朝食・夕食 (7/10~8/4)

Scorumの朝食メニューご利用、食堂Horestで18時以降、600円以上ご利用で60ポイント付与！



### ●Scorum (朝食)

新しいレジの仕組みに変わり、当初はポイントが付与されず組合員の皆さんにご迷惑をおかけする場面がありました。この場をお借りしてお詫びいたします。

結果は良好で、期間中1947名の方にご利用いただきました。昨年より106名の増加です。春から朝食の利用が大きく落ち込んでいましたが、この企画を機に盛り返すことができました。

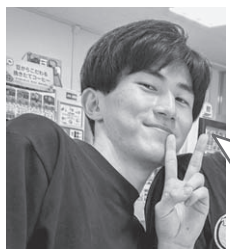
### ●Horest (夕食)

昨年に比べ利用者数は減少しましたが、一人当たりの利用皿数(金額)が増加しました。昨年おこなわれていた「100円夕食」も影響していると思えます。

## Peace Now ! OKINAWA

★Peace Now! とは…組合員の平和で安全な生活を守るために、大学生協は平和活動に取り組んでいます。

その活動の一つとしてPeace Now! を開催しています。Peace Now! では、原爆が投下された広島・長崎、地上戦が行われた沖縄の3か所それぞれを舞台に、全国の学生が集まり、数日間をかけてフィールドワークや戦争体験者の講話、現在世界で抱える問題の学習を通して、戦争や平和について学び考えます。様々な価値観を持った学生同士が「平和」というテーマで深く話し合い交流します。弘前大学生協からはPeace Now! OKINAWA (9月5日~7日) へ2名参加します。※参加報告は次号掲載予定です。



自分は日本の戦争、そしてその後の平和というものに関心がありました。戦争は悲惨な過去ではありますが、繰り返してはならない記録でもあり、それらについて学び、深めて広めていきたいと考えています。今回、沖縄では現地の戦場跡地を見ることができるだけでなく、実際に話を聴いて知ることができます。沖縄へ行ったからこそ感じられる記憶、景色、体験を学んで来たらなどと思います。

医学部保健学科 2年 小野祥太郎

今回、東北ブロック平和使節団の一員としてPeace Now! Okinawaに参加することとなりました。沖縄の歴史や現在の沖縄が持つ課題、今だからこそ考えられる“平和”とは何かを現地で学生とともに見聞きし、考えてきます。

今は、体験してきたことを弘大生協に持ち帰り、組合員の皆さんに伝え、平和について語る・考えるひとつのきっかけとしてもらうことが重要だと感じていますので、報告方法を検討中です。

医学部店長 野々村佳織





# パソコン活用講座「大学生生活応援塾」(連載全3回)

開催期間：ガイダンス期間4月10日(月)～14日(金)・本講座4月24日(月)～6月30日(金)

受講人数：348名 スタッフ数：34名

本年度の講座では、「大学生生活に関わるパソコンスキルを教える」というテーマで開講しました。レポートの書き方からプレゼンテーション資料のパソコンを利用した作り方・コツや、パソコンの活用方法など様々なスキルを学べるよう、学生スタッフが自身の大学生活での体験も踏まえて講座を作成しました。最終回ではPowerPointを学び、受講生自身で作成したスライドを使用してプレゼンテーションを行いました。出身地の魅力や恋についてなど、様々なテーマで発表を行い、学生スタッフ・受講生同士で楽しく感想を交流しました。



毎年、受講前や第1回など前半の授業では緊張や不安から暗い表情をする受講生が多いのですが、今年は講師やGA(班のサポート役)の応援塾スタッフがとても明るい雰囲気です。塾全体を盛り上げ、楽しそうに参加している受講生が見られました。講座では各回で振り返りプリントを用意し、復習とともに分からなかった部分を学生スタッフから直接アドバイスできるようにしました。結果、受講後アンケートでは受講前に不安を抱えていた受講生が『72.8%』だったのに対し、『98.8%』の受講生が不安を解消できたと回答してくれていました。来年度の課題として、年々変化していく新入生の状況に合わせて、より受講生に寄り添った講座内容を検討していきたいと思えます。

SHAREA店 佐藤由佳

## 【参加者感想】

- パソコンができないから、という理由で親に勧められた応援塾。大学生活が始まったばかりかつ誰一人知り合いがない状態での受講だったため不安しかなかったのですが、優しく教えてくれるGAさんや同じ班のメンバーのおかげで毎週楽しくパソコンについて学ぶことができました。入学前は一つできなかったパワポやExcelが今できるようになったのは応援塾のおかげです。応援塾を受講したことで、大学生活の良いスタートを切れました！(教育学部1年)
- 応援塾は、PCスキル向上はもちろんのこと、交友関係を広げる良い機会にもなりました。私は、パソコンを使うことは得意ではありませんでしたがスタッフさんが優しく、わかりやすく教えてくださいましたので楽しく学ぶことができました。また他学部の人ともグループワークを通して仲良くなることができました。さらに、スタッフさんの先輩方が優しく話かけてくださるのであまり緊張せずやることができました。(理工学部1年)



# 学生総合共済からのお知らせ

## 6・7月のお支払い状況

病気入院	14件
病気手術	8件
事故入院	6件
事故手術	1件
事故通院	25件
こころの早期対応保障	10件
親扶養者死亡	2件
計	66件

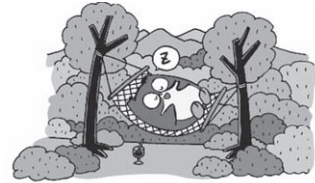
お支払い金額

**4,896,000円**

\*G1200コース加入者の  
お支払い件数を掲載しています。

## たすけあいアンケートより

「やはり、いつケガや病気に遭うかわからないので、  
学生総合共済に絶対加入するべきです。加入して  
いたおかげで金銭的にも本当にたすかりました。  
これからも安心して学生生活が送れます。」  
(日常生活中の事故 駅の階段を急いで下りて右足をくじいた。  
右足首ねんざ・じん帯損傷 通院6日 固定具あり 共済金32,000円)



## アルバイト研修会

弘前大学生協では、月に1回「アルバイト研修会」を実施しています(無料)。受講は任意ですが、アルバイトを初めて申し込む前には受講をお勧めしています。研修の内容は基本的な接客対応や電話対応、業務を行う際の一般的な注意事項、労働基準法の基礎知識等です。採用企業が実施する研修等の理解も深まるとともに、将来の就職活動等の際にも役立つ内容です。

研修受講者には、弘前大学生協の「アルバイト研修 修了証」を発行いたします。

### 【参加者感想】

- アルバイトに関するマナーに加え、税金等のお話を聞くことができありがたいと思いました。中々そのような話を聞く機会がないので助かりました。
- 今まで使っていた敬語が間違っていたり、話す内容によって礼の角度が違うなど、実際のアルバイト研修でも教えてくれることが無さそうな基礎の部分が知れて良かったです。



## 編集後記



弘前大学生協創立60周年記念事業で「弘前大学&弘大生協 アクリルキーホルダー」を8月4日からSHAREA店にて400円で販売開始しています。(Picoで購入すると100ポイント還元なので実質300円!)

ガチャガチャなので何が当たるかお楽しみ♪「シークレットは幸せを呼ぶ」とも言われているとかいないとか!?

限定200個でなくなり次第終了です。まだGETしていない方はぜひチャレンジしてみてくださいね。(SHIMO)